

第2回新潟県後期高齢者医療懇談会 次第

日時：平成26年2月4日（火）
午後1時15分～
場所：自治会館本館4階 401会議室

1 開会

2 あいさつ

3 懇談事項

平成26年度及び27年度保険料率改定について

資料1

4 その他

平成24年度新潟県後期高齢者医療疾病分類統計表（抜粋版）について 資料2

5 閉会

【配付資料】

資料1 : 平成26年度及び平成27年度保険料率改定について
資料2 : 平成24年度新潟県後期高齢者医療疾病分類統計表（抜粋版）

平成26年度及び平成27年度保険料率改定について

1 保険料率算定の基本的な考え方について

(1) 保険料の賦課方法

- 保険料率は、高齢者の医療の確保に関する法律第104条第3項により、制度の安定した財政運営を確保するために、2年単位で費用と収入を見込んで算定する。
- 広域連合内は、均一保険料率とする。
- 保険料は、受益に応じて等しく全ての被保険者に賦課される応益分（被保険者均等割）と、被保険者の保険料負担能力（所得額）に応じて賦課される応能分（所得割）から構成し、被保険者個人単位で算定する。
- 均等割総額と所得割総額の比率は、「58：42」とする。
※新潟県の被保険者1人当たり平均所得と全国平均所得から計算される係数（平成26年度及び27年度は0.71）により決定
- 所得割の額は、被保険者本人の基礎控除後の総所得金額等をもとに算定する。
- 後期高齢者負担率（高齢者が保険料として負担するべき割合）は、政令により決定される予定数値で10.73%とする。
※平成24年度及び25年度は10.51%
- 賦課限度額は、政令により決定される予定額の57万円とする。
※平成24年度及び25年度は55万円

(2) 平成26年度及び27年度の試算保険料

保険料算定の基礎となる賦課総額は、平成26年度及び27年度の後期高齢者医療に要する費用の見込額の合計額を算出し、そこから収入の見込額の合計額を控除して得た額（保険料収納必要額）を予定保険料収納率で除して算定する。

① 試算に関する基礎数値（対前年度比）

	平成25年度	第1回医療懇談会試算数値		今回の試算数値	
		平成26年度	平成27年度	平成26年度	平成27年度
被保険者数の伸び率	1.2 %	0.5 %	1.2 %	0.5 %	1.2 %
被保険者一人当たり医療給付費の伸び率	1.7 %	1.7 %	1.7 %	1.7 %	1.7 %
消費税率引上げに伴う医療費影響値	—	1.2 %	—	0.1 %	—

② 算定試算結果（平成26年度及び27年度の2年合計）

【費用】

・医療給付費	約 5,048 億円
・財政安定化基金拠出金	約 2 億円
・審査支払手数料	約 13 億円
・健康診査事業	約 6 億円
・葬祭費	約 22 億円
【費用 合計】	約 5,091 億円

【収入】

・国庫負担金	約 1,226 億円
・調整交付金	約 471 億円
・県負担金	約 419 億円
・市町村負担金	約 404 億円
・後期高齢者交付金	約 2,078 億円
・第三者納付金	約 6 億円
【収入 合計】	約 4,604 億円

○ 保険料収納必要額 約 487 億円

○ 予定保険料収納率 99.61 %

○ 保険料賦課総額 約 489 億円

【平成26年度及び27年度後期高齢者医療試算保険料】

均等割額	39,700 円 (現行： 35,300 円) (差： 4,400 円)
------	--

所得割率	7.84 % (現行： 7.15 %) (差： 0.69 ポイント)
------	--

軽減後一人当たり保険料額	48,102 円 (H25： 43,154 円) (差： 4,948 円)
--------------	---

※参考（第1回医療懇談会での暫定的な試算保険料）

均等割額	40,300 円 (現行との差： 5,000 円)
------	------------------------------

所得割率	8.06 % (現行との差： 0.91 ポイント)
------	------------------------------

軽減後一人当たり保険料額	48,804 円 (現行との差： 5,650 円)
--------------	------------------------------

2 平成26年度及び27年度保険料率等について（案）

（1）方針

平成26年度及び27年度に適用する保険料率を定めるにあたっては、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、2年間を通じて財政の均衡を保てるよう、また、被保険者の保険料負担の増加を抑制するための措置を講じ、平成24年度及び25年度の保険料率に据え置く。また、賦課限度額の引き上げを行う。

【平成26年度及び27年度後期高齢者医療保険料率等】

◆均等割額	35,300 円（据え置き）	◇一人当たり保険料額（軽減前）	61,717 円
◆所得割率	7.15 %（据え置き）	◇一人当たり保険料額（軽減後）	43,681 円
■賦課限度額	57 万円（2万円引き上げ）		

（2） 保険料率を据え置くための財源について

- ① 平成24年度及び25年度において生じる剰余金を全額活用する。
- ② 県財政安定化基金を活用する。

◎財源として2年間で約47億円（剰余金約41億円、県財政安定化基金6億円）

（厚生労働省事務連絡）

◆「平成26・27年度保険料率の試算について（平成25年8月27日付け事務連絡）」〈抜粋〉

- ・「平成24・25年度に生じると見込まれる剰余金について、その全額を収入として計上いただきたい。」
- ・「保険料増加抑制のために財政安定化基金からの交付を見込む場合には、各都道府県と協議を行っていただきたい。」

※「平成26・27年度保険料率の試算（第2回目）について（平成25年11月8日付け事務連絡）」においても同様の内容

◆「平成26・27年度保険料率の試算（第3回目）について（平成25年12月27日付け事務連絡）」〈抜粋〉

- ・「医療給付費の伸び等により保険料負担の増加が見込まれる中、受益と負担の関連、・・・中低所得層の負担とのバランス等を考慮し、・・・賦課限度額を現行の55万円から57万円に引き上げることを予定している。」

<参考>

後期高齢者医療制度の保険料軽減対象の拡大について

1 趣旨

保険料に係る国民の負担に関する公平の確保から、後期高齢者医療制度において高齢者の保険料の負担の適正化を図るため、低所得者の保険料負担を軽減する措置を講ずる。

2 軽減拡大の内容

被保険者均等割額を減額する基準（5割軽減及び2割軽減の対象世帯に係る所得判定基準）を変更し、保険料軽減の対象を拡大する。

(1) 5割軽減の基準について、24.5万円を乗する被保険者数の範囲に世帯主を含める。

【現 行】

基準額 … 33万円 + 24.5万円 × (被保険者数 - 世帯主)



【拡大後】

基準額 … 33万円 + 24.5万円 × 被保険者数

(2) 2割軽減の基準について、被保険者数に乗する金額を45万円に引き上げる。

【現 行】

基準額 … 33万円 + 35万円 × 被保険者数



【拡大後】

基準額 … 33万円 + 45万円 × 被保険者数

3 軽減拡大に係る影響

厚生労働省が示した「保険料に係る被保険者均等割軽減拡充の推計方法」により影響を推計した。保険料額への影響については、軽減後1人当たり保険料額から「708円」減少となる見込みである。

◆均等割総額と所得割総額の比率について

- 所得係数とは、全国の広域連合間における所得の不均衡による賦課水準を是正（緩和）するために、国から配分される調整交付金の交付額決定に用いられる都道府県の所得水準を示す指標で、全国平均を「1」として比較したものである。広域連合と全国の被保険者一人当たり平均所得の変動に合わせて算定される。

＜平成26年度及び27年度は0.71＞

- 賦課総額を「100」としたときの均等割総額と所得割総額の配分を示す比率は、所得係数により求められる。

【算出式】均等割総額と所得割総額の比率 = $1 - \{ \text{所得係数} \div (1 + \text{所得係数}) \} : \text{所得係数} \div (1 + \text{所得係数})$

- 所得係数が低くなると、所得割総額が減り、国から配分される調整交付金が増えるが、所得係数が高くなると、所得割総額が増え、配分される調整交付金が減る。そのため、国から提示される所得係数に合わせて比率の見直しを行う。

＜平成26年度及び27年度の比率 = $1 - \{ 0.71 \div (1 + 0.71) \} : 0.71 \div (1 + 0.71) \div \text{均等割} 58 : \text{所得割} 42 \text{＞}$

・制度開始当初からの推移

	平成20・21年度	平成22・23年度	平成24・25年度	平成26・27年度
所得係数	0.80	0.70	0.71	0.71
均等割と所得割の比率	56 : 44	59 : 41	58 : 42	58 : 42

◆後期高齢者負担率について

- 後期高齢者負担率とは、医療費等に対して高齢者が保険料として負担する割合で、若年者（勤労世代）と高齢者の人口比率によって決定される。その時々で世代間で不公平を解消するために、2年ごとに見直すことになっており、国から提示される。
- 制度開始当初では費用の財源の負担割合は、公費（国、県、市町村）で50%、後期高齢者交付金（若年者の保険料が財源）が40%、残りの10%が後期高齢者の保険料の負担となっていた。しかし、後期高齢者の人口が増加して若年者の人口が減少しているため、後期高齢者の保険料の負担割合については、若年者減少率の2分の1の割合で引き上げ、後期高齢者交付金の負担率は引き下げることとしている。

・制度開始当初からの推移

平成20・21年度	平成22・23年度	平成24・25年度	平成26・27年度
10.00%	10.26%	10.51%	10.73%

◆保険料の軽減制度について（軽減対象拡大後：平成26年以降）

○ 所得が低い方（世帯）への軽減

同一世帯内の被保険者及び世帯主（被保険者でない場合も含む）につき算定した所得の合算金額が、一定の基準以下の被保険者または世帯については保険料が軽減される。

・均等割額の軽減

軽減割合	同一世帯内の被保険者及び世帯主の所得の合計金額
9割軽減	33万円以下かつ、被保険者全員が年金収入80万円以下（他に所得がない）の世帯
8.5割軽減	33万円以下の世帯
5割軽減	33万円＋（被保険者の数×24万5千円）以下の世帯
2割軽減	33万円＋（被保険者の数×45万円）以下の世帯

・所得割額の軽減

軽減割合	被保険者本人の所得金額
5割軽減	賦課のもととなる所得金額（総所得金額等から基礎控除33万円を引いた額）が58万円以下（年金収入のみの場合は、年額211万円以下）

○ 被用者保険の被扶養者であった方への軽減

制度加入前日において保険料負担のなかった被用者保険の被扶養者の方は、保険料の均等割額は軽減され、所得割額はかからない。

均等割額	軽減割合	所得割額
	9割軽減	かからない

◆保険料賦課限度額の引き上げについて

- 後期高齢者医療制度では、保険料の賦課限度額を設けているが、医療給付費が増加する一方で所得が伸びない状況において、保険料負担の上限を引き上げずに、保険料率を引き上げることとすれば、高所得者の超過分を中低所得者が負担することとなるため、一定程度の賦課限度額の引き上げが必要となる。
- 保険料負担は、負担能力に応じた公平なものである必要があるため、国民健康保険料（税）の限度額見直しに伴い、後期高齢者医療保険料でも2万円引き上げ、55万円を57万円として中低所得者に配慮した保険料設定とする。

◆第1回医療懇談会資料での「今後に変更となる可能性のある事項」について

(1) 後期高齢者負担率について

現段階の国の提示は、10.73%だが、最終的な数値は、国の平成26年度当初予算案の閣議決定後に示すこととなり、変更される場合もある。

【結果】厚生労働省の提示のとおり、10.73%で政令改正される予定。

(2) 診療報酬（医療行為に対する報酬単価）の改定について

診療報酬は2年に一度見直されるが、その改定率は現段階で未定であることから、その影響を加味していない。改定率が決定されるのは、今年の年末頃までで来年以降の報酬単価が決定される。なお、報酬単価が上下することで、医療給付費も連動して変更されることとなる。

(3) 消費税について

現段階では、平成26年4月からの消費税率5%から8%への引き上げに伴う増税分として、暫定的に国から示された医療費影響規模試算値である1.2%を参考として試算しているが、これは、平成9年の消費税引上げ時の計算式により機械的に試算されたものであり、今後変更される場合もある。

【結果】平成26年度予算政府案において、診療報酬改定率は消費税引上げに伴う医療機関等の課税仕入れにかかるコスト増への対応分を含めて+0.10%とされた。（平成25年12月27日付け厚生労働省事務連絡）

- ・診療報酬本体 +0.73% (+0.63%)
- ・薬価改定等 ▲0.63% (+0.73%)

※（）内は、消費税引上げに伴う医療機関等の課税仕入れにかかるコスト増への対応分

(4) 保険料率の増加抑制について

剰余金については、平成25年度末残高を約42億円と見込んでおり、保険料の増加抑制に使用することは可能となっている。なお、県財政安定化基金の平成25年度末残高は約16億円と見込まれるが、保険料の増加抑制のための交付については今後の県（国）との協議により決まることとなる。

【結果】① 平成24年度及び25年度において生じる剰余金を全額活用する。

- ・平成25年度末の剰余金残高の見込みは約41億円

② 県財政安定化基金を活用する。

- ・平成25年度末の県財政安定化基金残高の見込みは約16.9億円であり、うち6億円を活用する。

平成 24 年度
新潟県後期高齢者医療疾病分類統計表 (抜粋版)

平成 25 年 12 月

新潟県後期高齢者医療広域連合

目 次

平成 24 年度新潟県後期高齢者医療における医療費について	1
資料説明	8
I 調査の概要	9
1 調査対象	9
2 年齢階層別の状況	10
(1) 年齢階層別被保険者数及び県人口	10
(2) 年齢階層別受診率	11
(3) 年齢階層別費用額	11
(4) 年齢階層別 1 件当たり費用額	12
(5) 年齢階層別 1 人当たり費用額	12
(6) 年齢階層別入院件数・費用額	13
社会保険表章用 121 項目疾病分類表	14
II 後期高齢者医療制度の状況	17
1 市町村別受診率	18
2 市町村別入院の占める割合	18
3 主要疾病上位件数、費用額 121 項目分類	19
4 疾病別構成割合(大分類)	20
5 入院、入院外の主要疾病状況(中分類)	26
(1) 感染症及び寄生虫症	26
(2) 新生物	30
(3) 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	34
(4) 内分泌、栄養及び代謝疾患	38
(5) 精神及び行動の障害	42
(6) 神経系の疾患	46
(7) 眼及び付属器の疾患	50
(8) 耳及び乳様突起の疾患	54
(9) 循環器系の疾患	58
(10) 呼吸器系の疾患	62
(11) 消化器系の疾患	66
(12) 皮膚及び皮下組織の疾患	70
(13) 筋骨格系及び結合組織の疾患	74
(14) 腎尿路生殖器系の疾患	78
(15) 先天奇形、変形及び染色体異常	82
(16) 損傷、中毒及びその他の外因の影響	86

6	男女別受診状況(入院+入院外)	90
(1)	大分類	90
(2)	中分類	91
7	市町村別の状況	92
(1)	入院受診件数に対する主要疾病(大分類)	92
(2)	合計受診件数に対する主要疾病(大分類)	128
III	高額疾病(80万円以上)の状況	165
1	男女別発生状況	166
2	年齢階層別発生状況	167
3	全体の疾病別構成割合(大分類)	168
4	全体の主要疾病上位件数、費用額(中分類)	170
IV	市町村別1人当たり費用額と受診率	172

平成 24 年度新潟県後期高齢者医療における医療費について

1 新潟県の状況について

(1) 高齢者人口（総務省 人口推計 平成 24 年 10 月 1 日現在）

新潟県の人口は 2,347 千人、うち 65 歳以上の人口は 640 千人で比率は 27.3%（全国 13 番目）、75 歳以上人口は 350 千人で比率は 14.9%（全国 11 番目）である。全国の 65 歳以上人口比率は 24.1%、75 歳以上人口比率は 11.9%である。新潟県は全国のなかで高齢化が進んでいるといえるが、65 歳以上の前年増加率が 2.6%（全国 3.5%）、75 歳以上の前年増加率が 1.7%（全国 3.3%）と、全国の値を下回っている。

(2) 被保険者数（国民健康保険中央会 平成 24 年度年間分医療費速報）

新潟県の年間平均被保険者数（4 月末から 3 月末）は 349,870 人であり、対前年比 1.8%増（全国 28 番目）となっており、全国の対前年比 2.9%増を下回っている。

(3) 1 人当たり医療費（国民健康保険中央会 平成 24 年度年間分医療費速報）

新潟県の平成 24 年度の 1 人当たり医療費は 730,061 円であり、全国で最も低い値となった。

種類別にみると、入院医療費（食事・生活療養費含む）は全国 47 番目となっており、全国と比較して 75.41%と低くなっている。入院医療費は受診率が全国の 84.86 件に対して、新潟県は 66.92 件と全国と比較して 78.86%と低くなっており、1 人当たり入院医療費が低いのは、受診率の低さが大きな要因となっている。

入院外医療費は全国 45 番目となっており、全国と比較して 78.73%と低くなっている。入院外医療費は、1 件当たり日数が全国の 2.01 日に対して、新潟県は 1.69 日と全国と比較して 84.08%と少なくなっており、1 人当たり入院外医療費が低いのは、1 件当たり日数が少ないことが大きな要因となっている。

歯科医療費は全国 20 番目となっており、全国と比較して 87.99%となっている。

調剤医療費は全国 23 番目となっており、全国と比較して 98.14%となっている。

平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月診療分の医療費

		全国平均	新潟県	対全国平均比
1 人当たり医療費	合計	907,497 円	730,061 円	80.45%
	入院	457,450 円	344,900 円	75.41%
	入院外	268,955 円	211,752 円	78.73%
	歯科	30,420 円	26,766 円	87.99%
	調剤	147,930 円	145,183 円	98.14%
受診率 (100 人当たり件数)	入院	84.86 件	66.93 件	78.87%
	入院外	1,593.99 件	1,494.57 件	93.76%
	歯科	197.33 件	172.29 件	87.31%
	調剤	1,005.38 件	1,014.94 件	100.95%
1 件当たり日数	入院	18.24 日	18.07 日	99.07%
	入院外	2.01 日	1.69 日	84.08%
	歯科	2.20 日	2.15 日	97.73%
1 件当たり枚数	調剤	1.40 枚	1.30 枚	92.86%
1 日当たり医療費	入院	29,556 円	28,522 円	96.50%
	入院外	8,415 円	8,360 円	99.35%
	歯科	7,021 円	7,220 円	102.83%
1 枚当たり医療費	調剤	10,527 円	11,044 円	104.91%

※調剤の 1 件当たり枚数とはレセプト 1 件当たりの処方箋枚数。

※調剤の 1 枚当たり医療費とは処方箋 1 枚当たりの医療費。

2 新潟県後期高齢者医療疾病分類統計表及び市町村別医療費

(1) 年齢階層別の状況

①年齢階層別受診率

入院では一定の障害認定を受けている 65～74 歳の受診率が突出して高く、75 歳以上は年齢階層が高いほど、受診率も高くなっている。

入院外では 70～74 歳が最も高く、75 歳以上は年齢階層が高いほど、受診率は低くなっている。

②年齢階層別費用額

入院の 1 件当たり費用額は 75～79 歳が最も高く、次いで 80～84 歳、70～74 歳が高くなっている。

入院外の 1 件当たり費用額は 65～74 歳が突出して高くなっている。

1 人当たり費用額は入院、入院外ともに 65～74 歳が突出して高く、入院は受診率、入院外は 1 件当たり費用額が高いことが要因となっている。75 歳以上については、入院は 85 歳以上が最も高くなっているのに対し、入院外は 80～84 歳が最も高くなっている。

(2) 疾病分類別件数

①疾病別、入院・入院外別件数

入院件数は疾病別にみると、循環器系の疾患、新生物、呼吸器系の疾患、神経系の疾患などの割合が高い。入院外件数は疾病別にみると、循環器系の疾患、消化器系の疾患、筋骨格系及び結合組織の疾患、眼及び付属器の疾患などの割合が高い。

主要疾病別にみると、入院件数は脳梗塞、その他の心疾患、骨折、アルツハイマー病、その他の悪性新生物などの割合が高い。入院外件数は高血圧性疾患、歯科疾病（う蝕含む）、脳梗塞、糖尿病、脊髄障害（脊髄症を含む）などの割合が高い。

②疾病別、性別件数

男女とも循環器系の疾患件数が突出して多くなっているほか、消化器系の疾患、筋骨格系及び結合組織の疾患、眼及び付属器の疾患、内分泌、栄養及び代謝疾患などの件数が多くなっている。

男性女性を比較すると、感染症及び寄生虫症、新生物、血液および造血器の疾患並びに免疫機構の障害、呼吸器系の疾患、消化器系の疾患、皮膚及び皮下組織の疾患、腎尿路生殖器系の疾患において男性の件数が多くなっている。

主要疾病別にみると、男女ともに高血圧性疾患、脳梗塞、糖尿病の件数が多くなっている。男性女性を比較すると、胃の悪性新生物、その他の悪性新生物、糖尿病において男性の件数が多くなっており、関節症において女性の件数が多くなっている。

（3）疾病分類別費用額

①疾病別、入院・入院外別費用額

入院費用額は疾病別にみると、循環器系の疾患、新生物、損傷、中毒及びその他の外因の影響、呼吸器系の疾患などの割合が高い。入院外費用額は循環器系の疾患、消化器系の疾患、筋骨格系及び結合組織の疾患、内分泌、栄養及び代謝疾患などの割合が高い。

主要疾病別にみると、入院費用額は脳梗塞、その他の心疾患、骨折、その他の悪性新生物、肺炎の割合が高い。入院外費用額は高血圧性疾患、歯科疾病（う蝕含む）、腎不全、糖尿病、脳梗塞などの割合が高い。

②疾病別、性別費用額

男女とも循環器系の疾患が突出して高くなっており、ほかに男性は新生物、消化器系の疾患、呼吸器系の疾患、腎尿路生殖器系の疾患、女性は消化器系の疾患、筋骨格系及び結合組織の疾患、新生物が高くなっている。

主要疾病別にみると、男性では高血圧性疾患、脳梗塞、その他の悪性新生物、腎不全、その他の心疾患が高くなっており、女性では高血圧性疾患、脳梗塞、骨折、その他の心疾患、糖尿病が高くなっている。

（4）市町村別1人当たり医療費の状況

①1人当たり医療費の状況（表1）

市町村別1人当たり医療費の最高は新潟市であり、次いで妙高市、上越市となっている。最低は弥彦村であり、次いで粟島浦村、湯沢町となっている。新潟市及び魚沼市は入院（食事療養・生活療養（医科）費用額を含む。）が特に高くなっている。妙高市及び上越市は入院外（調剤費用額を含む。）が高くなっている。

②市町村別入院の状況（表2）

1人当たり入院医療費の最高は新潟市であり、次いで魚沼市、南魚沼市、出雲崎町となっている。昨年度1人当たり入院医療費が20位であった津南町は受診率、1日当たり医療費の数値が上がり6位となった。最低は、弥彦村であり、次いで新発田市、聖籠町となっている。弥彦村、新発田市は受診率が特に低くなっている。昨年度6位であった刈羽村は受診率、1日当たり医療費

の数値が下がり 21 位となった。

受診率が高い市町村が上位となる傾向がある。

③市町村別入院外の状況（表 3）

1 人当たり入院外医療費の最高は上越市であり、次いで妙高市、胎内市となっている。上越市及び妙高市は 1 日当たり医療費が高くなっており、胎内市は受診率が特に高くなっている。最低は、湯沢町であり、次いで津南町、粟島浦村となっている。津南町及び湯沢町は受診率が特に低く、粟島浦村は 1 日当たり医療費が最も低くなっている。

1 人当たり入院外医療費が低くなっている市町村は、受診率が平均を下回っている市町村が多い。

（5）高額疾病（80 万円以上）の状況

①疾病別、性別件数

疾病別にみると、男女とも新生物、循環器系の疾患が突出して多い。男性女性を比較すると、新生物、呼吸器系の疾患において男性の件数が多く増えており、損傷、中毒及びその他の外因の影響、筋骨格系及び結合組織の疾患において女性の件数が多く増えている。

②年齢階層別発生状況

年齢階層別にみると、循環器系の疾患、呼吸器系の疾患、消化器系の疾患、損傷、中毒及びその他の外因の影響において年齢が高いほど発生件数が増えているが、それ以外の疾病においては大方 75～79 歳の発生件数が増えている。

③疾病別件数及び費用額

件数、費用額ともに、循環器系の疾患、新生物、損傷、中毒及びその他の外因の影響、筋骨格系及び結合組織の疾患などの割合が高い。

主要疾病別にみると、件数は脳梗塞、骨折、その他の心疾患、その他の悪性新生物、その他の呼吸器系の疾患、虚血性心疾患などの割合が高く、費用額は骨折、その他の心疾患、脳梗塞、その他の悪性新生物、虚血性心疾患、関節症などの割合が高い。

3 まとめ

新潟県の 1 人当たり医療費は平成 23 年度に引き続き全国で最も低くなった。医療の種類別で考えると、入院及び入院外どちらも全国平均を大きく下回っており、1 人当たり医療費を押し下げている。入院医療費が低いのは全国平均に比べ、受診率が低くなっていることが大きな要因であり、受診率には医療施設の数等が影響していると考えられる。入院外医療費が低いのは 1 件当たり日数が少ないことが大きな要因となっており、診療に時間が掛からない、症状が重くないこと等が影響していると考えられる。

表1 平成24年度市町村別1人当たり医療費の状況

	計				入院及び食事療養・生活療養（医科）		入院外及び調剤		歯科及び食事療養・生活療養（歯科）		訪問看護療養費		療養費等	
	前年度 順位		順位	1人当たり 医療費（円）	順位	1人当たり 医療費（円）	順位	1人当たり 医療費（円）	順位	1人当たり 医療費（円）	順位	1人当たり 医療費（円）	順位	1人当たり 医療費（円）
新潟市	1	→	1	806,261	1	384,545	4	377,971	1	32,939	7	2,163	3	8,643
妙高市	2	→	2	761,491	11	343,249	2	387,379	13	24,647	23	428	6	5,789
上越市	3	→	3	753,742	22	325,106	1	395,833	9	26,180	14	929	7	5,694
加茂市	4	→	4	745,084	5	350,674	10	361,528	5	27,495	15	885	13	4,501
胎内市	10	↑	5	744,593	14	339,544	3	380,308	22	21,470	20	626	26	2,645
三条市	6	→	6	740,616	10	344,023	11	361,443	3	28,060	1	3,117	17	3,973
田上町	5	↓	7	739,968	19	331,363	6	370,111	2	28,831	18	786	2	8,877
見附市	9	↑	8	733,779	17	335,119	8	364,395	6	27,023	8	2,004	9	5,238
関川村	12	↑	9	730,694	15	338,255	5	370,800	29	16,392	2	3,023	27	2,224
南魚沼市	14	↑	10	728,932	3	356,552	15	346,893	27	19,771	10	1,710	16	4,005
阿賀町	8	↓	11	728,355	13	339,917	12	360,859	16	24,232	22	604	25	2,743
村上市	15	↑	12	719,495	7	348,650	17	343,859	14	24,462	19	748	29	1,776
燕市	13	→	13	714,896	24	322,769	13	359,076	11	25,403	4	2,432	10	5,216
小千谷市	11	↓	14	709,849	8	348,648	19	333,922	18	23,066	21	614	18	3,600
魚沼市	24	↑	15	701,557	2	373,867	26	302,496	25	20,045	6	2,172	23	2,978
柏崎市	21	↑	16	700,228	12	342,703	22	326,301	7	26,515	12	1,361	19	3,348
長岡市	17	→	17	698,072	25	322,184	18	343,254	12	24,648	11	1,491	5	6,494
五泉市	18	→	18	696,950	16	336,027	20	331,127	15	24,444	13	1,113	14	4,239
出雲崎町	20	↑	19	690,493	4	356,295	25	309,269	23	20,637	5	2,407	28	1,885
佐渡市	22	↑	20	687,971	18	331,518	21	326,445	24	20,363	25	335	1	9,309
糸魚川市	19	↓	21	685,761	26	314,059	16	346,220	19	22,359	26	140	22	2,984
聖籠町	16	↓	22	684,503	28	295,276	9	364,202	26	19,927	27	111	11	4,986
刈羽村	7	↓	23	683,135	21	325,823	23	323,521	17	23,713	3	2,619	4	7,459
阿賀野市	23	↓	24	682,245	27	308,102	14	348,059	20	21,925	17	825	20	3,334
新発田市	25	→	25	672,119	29	271,033	7	369,142	8	26,244	16	828	12	4,872
十日町市	26	→	26	665,382	20	328,870	24	311,372	28	19,372	24	380	8	5,388
津南町	29	↑	27	646,561	6	348,967	29	268,647	10	25,776	28	0	21	3,171
湯沢町	27	↓	28	634,140	9	348,030	30	262,595	21	21,914	28	0	30	1,601
粟島浦村	30	↑	29	625,432	23	323,734	28	285,808	30	13,107	28	0	24	2,783
弥彦村	28	↓	30	594,901	30	264,492	27	296,822	4	27,534	9	1,959	15	4,094
全 県				737,413		345,312		357,946		26,712		1,479		5,963

(注1) 二重線は平均ラインを表す。

表2 平成24年度市町村別入院の状況

	入院及び食事療養・生活療養（医科）				受診率		1件当たり日数		1日当たり医療費		入院費用額上位主要疾病
	前年度順位		順位	1人当たり医療費（円）	順位	100人当たり件数	順位	（日）	順位	（円）	
新潟市	1	→	1	384,545	9	70.62	12	18.45	8	29,510	脳梗塞、骨折、その他の心疾患、その他の悪性新生物、その他の呼吸器系の疾患
魚沼市	10	↑	2	373,867	2	80.99	3	19.21	30	24,028	アルツハイマー病、その他の心疾患、脳梗塞、糖尿病、高血圧性疾患、骨折
南魚沼市	11	↑	3	356,552	4	78.05	16	17.90	26	25,529	脳梗塞、その他の心疾患、骨折、肺炎、統合失調型障害及び妄想性障害
出雲崎町	2	↓	4	356,295	15	67.74	5	19.06	19	27,599	アルツハイマー病、脳梗塞、その他の神経系の疾患、その他の心疾患、その他の呼吸器系の疾患
加茂市	3	↓	5	350,674	6	71.94	11	18.54	24	26,295	脳梗塞、その他の心疾患、骨折、その他の悪性新生物、肺炎、その他の呼吸器系の疾患
津南町	20	↑	6	348,967	3	79.94	26	16.98	25	25,712	高血圧性疾患、糖尿病、脳梗塞、骨折、その他の心疾患、その他の悪性新生物
村上市	9	↑	7	348,650	7	71.82	4	19.20	27	25,279	脳梗塞、その他の心疾患、骨折、アルツハイマー病、統合失調型障害及び妄想性障害
小千谷市	4	↓	8	348,648	16	66.85	10	18.54	16	28,127	その他の心疾患、脳梗塞、骨折、その他の呼吸器系の疾患、肺炎
湯沢町	5	↓	9	348,030	1	90.53	29	15.56	29	24,710	骨折、脳梗塞、その他の心疾患、その他の呼吸器系の疾患、血管性及び詳細不明の認知症、肺炎
三条市	14	↑	10	344,023	13	68.34	7	18.76	21	26,840	脳梗塞、骨折、その他の心疾患、糖尿病、肺炎、高血圧性疾患、その他の悪性新生物
妙高市	7	↓	11	343,249	5	72.58	28	16.48	11	28,695	その他の心疾患、脳梗塞、骨折、高血圧性疾患、その他の悪性新生物、アルツハイマー病
柏崎市	15	↑	12	342,703	17	66.43	14	18.23	13	28,296	脳梗塞、骨折、その他の心疾患、アルツハイマー病、その他の神経系の疾患
阿賀町	13	→	13	339,917	11	69.34	30	15.44	1	31,754	脳梗塞、骨折、高血圧性疾患、その他の悪性新生物、その他の神経系の疾患
胎内市	25	↑	14	339,544	14	68.13	21	17.19	10	28,987	脳梗塞、肺炎、骨折、アルツハイマー病、その他の心疾患、糖尿病、その他の悪性新生物
関川村	16	↑	15	338,255	12	68.63	9	18.60	23	26,501	アルツハイマー病、高血圧性疾患、その他の心疾患、統合失調型障害及び妄想性障害、骨折、脳梗塞
五泉市	12	↓	16	336,027	26	60.19	8	18.69	6	29,873	骨折、脳梗塞、肺炎、その他の心疾患、その他の呼吸器系の疾患、その他の悪性新生物
見附市	18	↑	17	335,119	23	62.53	19	17.57	4	30,513	脳梗塞、その他の心疾患、肺炎、その他の悪性新生物、アルツハイマー病、骨折
佐渡市	23	↑	18	331,518	8	70.71	22	17.16	20	27,322	脳梗塞、その他の心疾患、骨折、肺炎、その他の呼吸器系の疾患、その他の悪性新生物
田上町	8	↓	19	331,363	19	65.44	17	17.79	12	28,469	その他の心疾患、脳梗塞、骨折、パーキンソン病、その他の消化器系の疾患
十日町市	26	↑	20	328,870	10	69.53	25	17.11	18	27,651	その他の心疾患、脳梗塞、骨折、高血圧性疾患、糖尿病、肺炎、その他の消化器系の疾患
刈羽村	6	↓	21	325,823	22	62.53	2	19.50	22	26,724	パーキンソン病、骨折、その他の神経系の疾患、その他の呼吸器系の疾患、脳梗塞
上越市	17	↓	22	325,106	21	63.14	27	16.74	2	30,750	脳梗塞、その他の心疾患、骨折、その他の悪性新生物、その他の呼吸器系の疾患
粟島浦村	28	↑	23	323,734	18	66.06	1	19.72	28	24,850	その他の心疾患、その他の筋骨格系及び結合組織の疾患、骨折、脳梗塞
燕市	27	↑	24	322,769	25	60.71	15	18.20	9	29,218	脳梗塞、骨折、その他の心疾患、その他の悪性新生物、その他の呼吸器系の疾患
長岡市	22	↓	25	322,184	24	61.55	6	18.76	17	27,903	脳梗塞、その他の心疾患、骨折、アルツハイマー病、その他の悪性新生物、肺炎
糸魚川市	24	↓	26	314,059	20	65.04	24	17.13	15	28,192	その他の心疾患、脳梗塞、骨折、その他の悪性新生物、糖尿病、その他の消化器系の疾患
阿賀野市	29	↑	27	308,102	27	59.86	13	18.25	14	28,199	脳梗塞、骨折、その他の神経系の疾患、その他の心疾患、その他の悪性新生物
聖籠町	19	↓	28	295,276	28	56.10	23	17.13	3	30,721	骨折、脳梗塞、虚血性心疾患、その他の悪性新生物、その他の心疾患、肺炎
新発田市	30	↑	29	271,033	29	51.54	18	17.59	5	29,899	脳梗塞、骨折、その他の悪性新生物、その他の心疾患、アルツハイマー病、肺炎
弥彦村	21	↓	30	264,492	30	50.62	20	17.49	7	29,870	脳梗塞、骨折、その他の心疾患、アルツハイマー病、その他の神経系の疾患
全 県				345,312		67.07		18.08		28,483	

（注1）1人当たり入院医療費及び1日当たり医療費は、食事療養・生活療養（医科）費用額を合算した場合の数値である。

（注2）二重線は平均ラインを表す。

表3 平成24年度市町村別入院外の状況

	入院外及び調剤				受診率		1件当たり日数		1日当たり医療費		入院外費用額上位主要疾病
	前年度 順位		順位	1人当たり医療費 (円)	順位	100人当たり 件数	順位	(日)	順位	(円)	
上越市	1	→	1	395,833	12	1,514.33	11	1.66	9	15,754	高血圧性疾患、糖尿病、脳梗塞、腎不全、その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、関節症
妙高市	2	→	2	387,379	17	1,434.02	21	1.57	3	17,250	高血圧性疾患、糖尿病、腎不全、その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、屈折及び調節の障害、脳梗塞
胎内市	3	→	3	380,308	1	1,686.43	17	1.59	20	14,181	高血圧性疾患、腎不全、糖尿病、脳梗塞、その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、屈折及び調節の障害
新潟市	4	→	4	377,971	5	1,607.85	2	1.82	26	12,905	高血圧性疾患、腎不全、糖尿病、脳梗塞、関節症、脊髄障害(脊髄症を含む)
関川村	7	↑	5	370,800	15	1,471.04	24	1.52	5	16,563	高血圧性疾患、脳梗塞、糖尿病、その他の悪性新生物、脊髄障害(脊髄症を含む)、腎不全
田上町	8	↑	6	370,111	11	1,515.55	15	1.61	10	15,138	高血圧性疾患、腎不全、糖尿病、脳梗塞、その他の心疾患、関節症、その他の悪性新生物
新発田市	5	↓	7	369,142	2	1,683.35	9	1.69	25	13,009	高血圧性疾患、腎不全、糖尿病、脳梗塞、脊髄障害(脊髄症を含む)
見附市	9	↑	8	364,395	8	1,556.20	19	1.58	12	14,865	高血圧性疾患、腎不全、糖尿病、脳梗塞、その他の内分泌、栄養及び代謝疾患
聖籠町	12	↑	9	364,202	3	1,680.80	22	1.56	22	13,921	高血圧性疾患、腎不全、脳梗塞、糖尿病、その他の眼及び付属器の疾患、脊髄障害(脊髄症を含む)
加茂市	10	→	10	361,528	13	1,511.63	13	1.65	16	14,460	高血圧性疾患、腎不全、糖尿病、その他の悪性新生物、脳梗塞、関節症
三条市	13	↑	11	361,443	10	1,516.15	5	1.76	23	13,571	高血圧性疾患、糖尿病、腎不全、関節症、その他の眼及び付属器の疾患、その他の心疾患
阿賀町	11	↓	12	360,859	23	1,369.28	30	1.42	1	18,598	高血圧性疾患、腎不全、糖尿病、その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、関節症
燕市	6	↓	13	359,076	4	1,627.61	3	1.81	29	12,198	高血圧性疾患、糖尿病、腎不全、脳梗塞、関節症、その他の内分泌、栄養及び代謝疾患
阿賀野市	17	↑	14	348,059	6	1,591.86	27	1.48	13	14,768	高血圧性疾患、腎不全、糖尿病、脳梗塞、屈折及び調節の障害、その他の悪性新生物
南魚沼市	15	→	15	346,893	27	1,226.33	14	1.64	2	17,253	高血圧性疾患、腎不全、糖尿病、脳梗塞、その他の内分泌、栄養及び代謝疾患
糸魚川市	14	↓	16	346,220	22	1,370.92	7	1.72	15	14,685	高血圧性疾患、脳梗塞、糖尿病、その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、脊髄障害(脊髄症を含む)
村上市	18	↑	17	343,859	19	1,398.50	6	1.72	18	14,266	高血圧性疾患、糖尿病、腎不全、脊髄障害(脊髄症を含む)、関節症、脳梗塞
長岡市	16	↓	18	343,254	16	1,443.64	10	1.68	21	14,147	高血圧性疾患、腎不全、糖尿病、脳梗塞、その他の内分泌、栄養及び代謝疾患
小千谷市	20	↑	19	333,922	24	1,336.13	19	1.58	8	15,867	高血圧性疾患、腎不全、糖尿病、その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、脳梗塞
五泉市	21	↑	20	331,127	14	1,500.47	11	1.66	24	13,299	高血圧性疾患、腎不全、糖尿病、脳梗塞、その他の悪性新生物、屈折及び調節の障害
佐渡市	23	↑	21	326,445	25	1,318.31	8	1.72	17	14,420	高血圧性疾患、糖尿病、腎不全、脊髄障害(脊髄症を含む)、脳梗塞、その他の眼及び付属器の疾患
柏崎市	22	→	22	326,301	18	1,433.01	23	1.55	14	14,727	高血圧性疾患、糖尿病、腎不全、脳梗塞、その他の内分泌、栄養及び代謝疾患
刈羽村	19	↓	23	323,521	7	1,556.40	29	1.46	19	14,256	高血圧性疾患、脳梗塞、糖尿病、その他の心疾患、その他の内分泌、栄養及び代謝疾患
十日町市	24	→	24	311,372	28	1,217.48	26	1.50	4	17,110	高血圧性疾患、腎不全、糖尿病、その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、脊髄障害(脊髄症を含む)
出雲崎町	26	↑	25	309,269	20	1,393.80	4	1.78	28	12,473	高血圧性疾患、腎不全、糖尿病、脳梗塞、前立腺肥大(症)、その他の内分泌、栄養及び代謝疾患
魚沼市	25	↓	26	302,496	26	1,261.91	28	1.46	7	16,378	高血圧性疾患、糖尿病、腎不全、アルツハイマー病、脳梗塞、その他の内分泌、栄養及び代謝疾患
弥彦村	27	→	27	296,822	9	1,525.58	25	1.52	27	12,791	高血圧性疾患、脳梗塞、糖尿病、その他の心疾患、関節症、その他の内分泌、栄養及び代謝疾患
粟島浦村	29	↑	28	285,808	21	1,392.66	1	2.13	30	9,657	高血圧性疾患、腰痛症及び坐骨神経、脊髄障害(脊髄症を含む)、骨の密度及び構造の障害
津南町	30	↑	29	268,647	30	1,012.22	16	1.60	6	16,548	高血圧性疾患、糖尿病、その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、その他の心疾患、胃潰瘍及び十二指腸潰瘍
湯沢町	28	↓	30	262,595	29	1,099.15	18	1.58	11	15,108	高血圧性疾患、糖尿病、脳梗塞、関節症、その他の悪性新生物、その他の内分泌、栄養及び代謝疾患
全 県				357,946		1,495.00		1.70		14,076	

(注1) 1人当たり入院外医療費及び1日当たり医療費は、調剤費用額を合算した場合の数値である。

(注2) 二重線は平均ラインを表す。

【資料説明】

○ 用語の説明

①1人あたり費用額

$$\frac{\text{医療（歯科診療）費総費用額}}{\text{被保険者数}}$$

医療及び歯科診療に係る費用総額をそれぞれの被保険者数で除した額。

②受診率=100人あたり件数

$$\frac{\text{医療（歯科診療）費に係る総件数（レセプト枚数）}}{\text{被保険者数}} \times 100$$

医療及び歯科診療に係る総件数をそれぞれの被保険者数で除して100を乗じた数値。

③1件あたり費用額

$$\frac{\text{医療（歯科診療）費総費用額}}{\text{医療（歯科診療）費に係る総件数（レセプト枚数）}}$$

医療及び歯科診療に係る費用総額をそれぞれの総件数（レセプト枚数）で除した額。

④1件あたり日数

$$\frac{\text{医療（歯科診療）費に係る総実日数}}{\text{医療（歯科診療）費に係る総件数（レセプト枚数）}}$$

医療及び歯科診療に係る総実日数をそれぞれの総件数（レセプト枚数）で除した日数。

⑤1日あたり費用額

$$\frac{\text{医療（歯科診療）費総費用額}}{\text{医療（歯科診療）費に係る総実日数}}$$

医療及び歯科診療に係る費用総額をそれぞれの総実日数で除した額。

I 調査の概要

1 調査対象

平成24年度年間分(平成24年3月診療分～平成25年2月診療分)の医科、歯科のレセプトを対象に、その主たる疾病を社会保険表章用121項目疾病分類表をもとに調査した。

なお、レセプト1枚に複数の疾病があった場合でも、レセプトの費用額を全て主要疾病の費用額として集計した。

◎ 対象レセプト件数 ()内は前年比

	件		日		円
医科	5,456,050 (101.65%)		13,116,002 (99.01%)		187,732,967,270 (100.84%)
歯科	599,172 (104.83%)		1,292,059 (102.61%)		9,329,925,850 (103.12%)
合計	6,055,222 (101.95%)		14,408,061 (99.33%)		197,062,893,120 (100.94%)

◎ 対象被保険者数 ()内は前年比

後期高齢者医療システムに使用している被保険者マスタの平成24年9月末日現在有資格者数である。年齢階層については、平成24年9月1日の満年齢で区分している。

	人	
被保険者数	349,668 (101.44%)	

2 年齢階層別の状況

(1) 年齢階層別被保険者数及び県人口

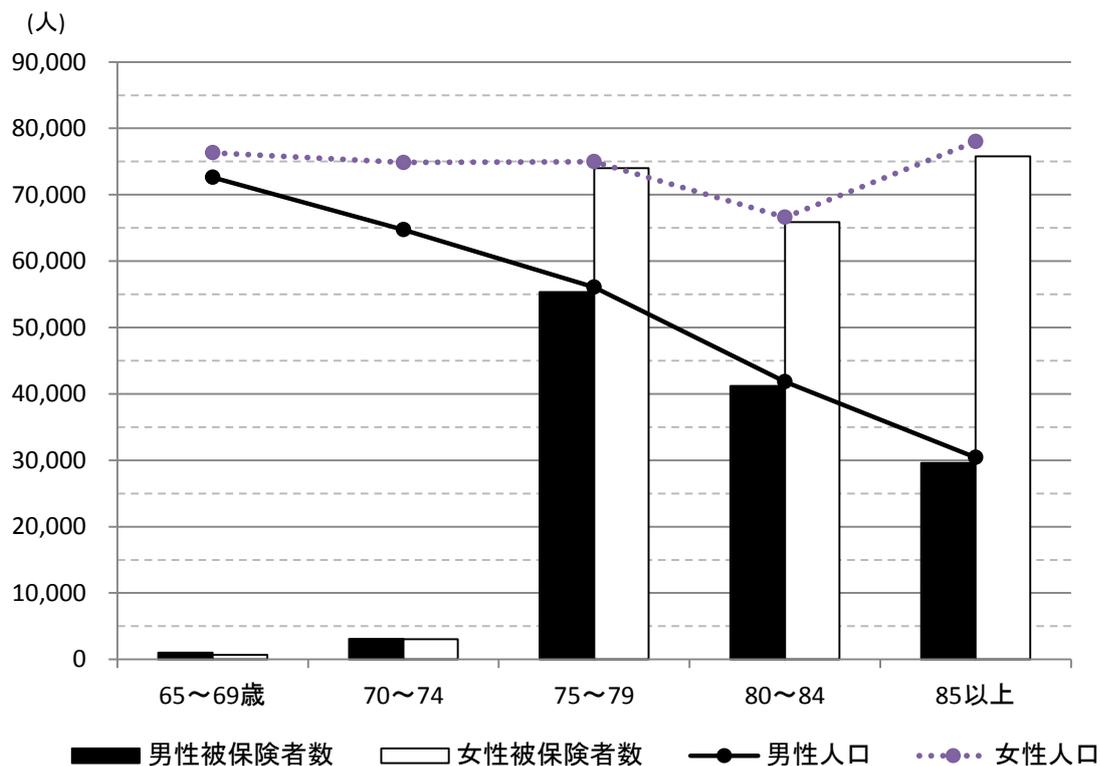
単位：人

		被保険者数			県人口(10月1日)		
		男	女	計	男	女	計
1	65～69歳	1,047	672	1,719	72,634	76,329	148,963
2	70～74	3,079	3,058	6,137	64,744	74,873	139,617
3	75～79	55,320	74,018	129,338	56,086	74,984	131,070
4	80～84	41,191	65,901	107,092	41,834	66,620	108,454
5	85以上	29,600	75,782	105,382	30,440	78,015	108,455
合 計		130,237	219,431	349,668	265,738	370,821	636,559

(注) 1 県人口は、平成24年10月1日現在(県統計課資料による)

(注) 2 被保険者数は、平成24年9月末日現在

年齢階層別人口・被保険者数



(2) 年齢階層別受診率

単位：%

年齢階層		受診率			備考
		入院	入院外	合計	
1	65～69歳	140.61	1,539.50	1,680.10	
2	70～74	127.20	2,014.45	2,141.65	
3	75～79	46.82	1,745.78	1,792.60	
4	80～84	63.79	1,745.01	1,808.80	
5	85以上	90.80	1,464.80	1,555.60	
合計		67.14	1,664.56	1,731.71	

$$\frac{\text{レセプト件数}}{\text{被保険者数}} \times 100$$

(3) 年齢階層別費用額

単位：円、%

年齢階層		費用額			割合
		入院	入院外	合計	
1	65～69歳	1,146,266,620	1,090,354,480	2,236,621,100	1.13
2	70～74	3,821,714,870	3,077,181,210	6,898,896,080	3.50
3	75～79	31,682,600,830	31,558,795,950	63,241,396,780	32.09
4	80～84	33,733,286,640	26,322,792,520	60,056,079,160	30.48
5	85以上	43,234,680,240	21,395,219,760	64,629,900,000	32.80
合計		113,618,549,200	83,444,343,920	197,062,893,120	100.00

(4) 年齢階層別1件当たり費用額

単位:円

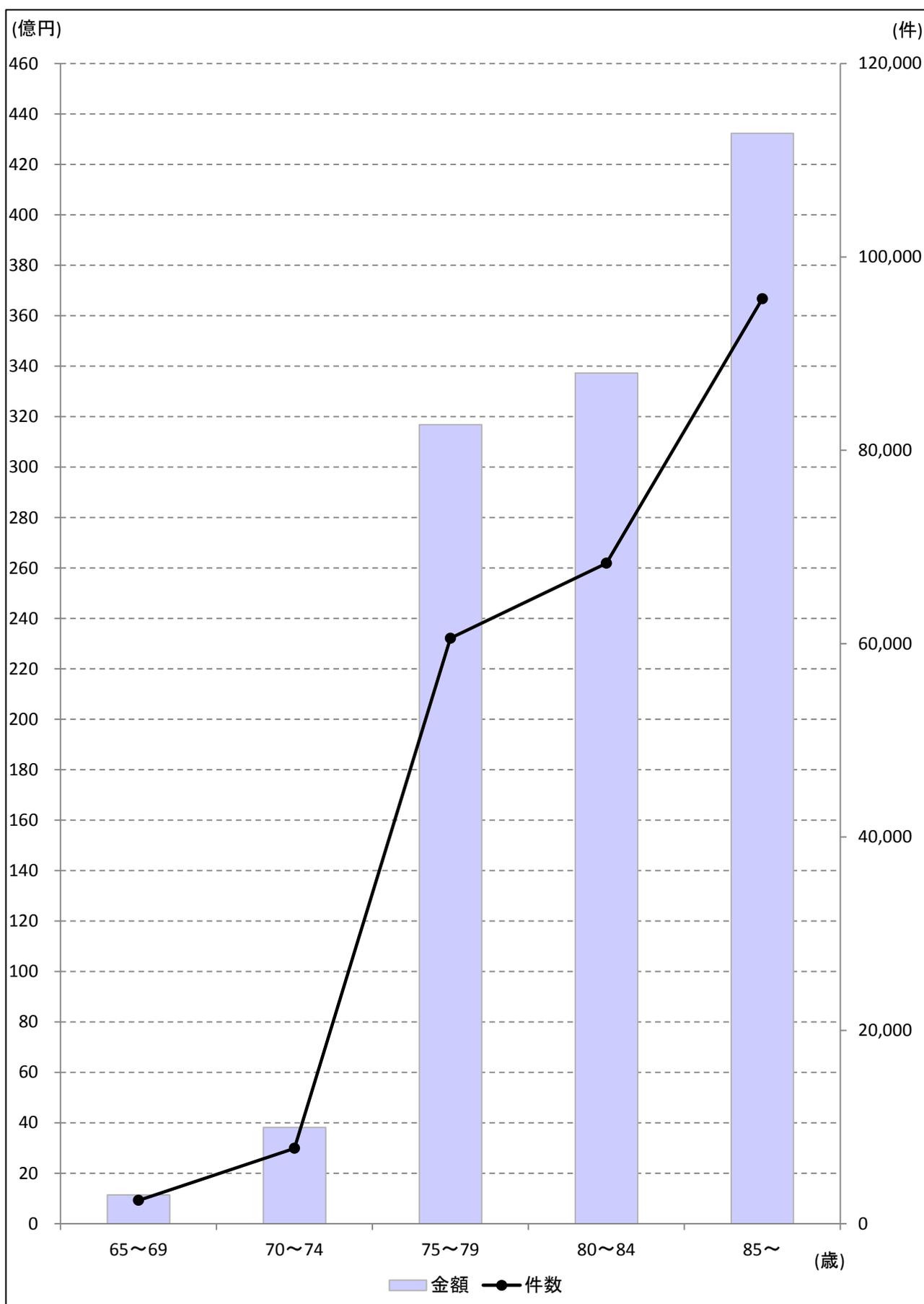
年齢階層		男			女			合計		
		入院	入院外	合計	入院	入院外	合計	入院	入院外	合計
1	65～69歳	510,373	46,591	85,542	421,287	33,374	65,669	474,252	41,201	77,443
2	70～74	490,579	29,456	61,068	488,368	20,793	44,645	489,587	24,891	52,490
3	75～79	529,403	15,971	32,991	516,299	12,588	23,246	523,178	13,977	27,277
4	80～84	500,330	15,959	36,829	487,950	12,928	27,354	493,776	14,086	31,003
5	85以上	461,987	15,686	43,542	446,971	13,067	37,626	451,853	13,860	39,425
合計								483,934	14,336	32,544

(5) 年齢階層別1人当たり費用額

単位:円

年齢階層		男			女			合計		
		入院	入院外	合計	入院	入院外	合計	入院	入院外	合計
1	65～69歳	700,483	697,441	1,397,924	614,377	535,913	1,150,290	666,822	634,296	1,301,118
2	70～74	685,759	559,457	1,245,216	559,275	442,973	1,002,249	622,733	501,415	1,124,148
3	75～79	304,215	267,665	571,881	200,673	226,317	426,990	244,960	244,003	488,962
4	80～84	390,501	276,622	667,123	267,798	226,528	494,327	314,994	245,796	560,790
5	85以上	485,554	247,660	733,214	380,859	185,591	566,451	410,266	203,025	613,292
合計								324,933	238,639	563,571

(6) 年齢階層別入院件数・費用額



社会保険表章用121項目疾病分類表

I 感染症及び寄生虫症 0101 腸管感染症 0102 結 核 0103 主として性的伝播様式をとる感染症 0104 皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患 0105 ウイルス肝炎 0106 その他のウイルス疾患 0107 真 菌 症 0108 感染症及び寄生虫症の続発・後遺症 0109 その他の感染症及び寄生虫症	0504 気分〔感情〕障害(躁うつ病を含む) 0505 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害 0506 知的障害<精神遅滞> 0507 その他の精神及び行動の障害
II 新 生 物 0201 胃の悪性新生物 0202 結腸の悪性新生物 0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物 0204 肝及び肝内胆管の悪性新生物 0205 気管、気管支及び肺の悪性新生物 0206 乳房の悪性新生物 0207 子宮の悪性新生物 0208 悪性リンパ腫 0209 白 血 病 0210 その他の悪性新生物 0211 良性新生物及びその他の新生物	VI 神経系の疾患 0601 パーキンソン病 0602 アルツハイマー病 0603 てんかん 0604 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群 0605 自律神経系の障害 0606 その他の神経系の疾患
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 0301 貧 血 0302 その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	VII 眼及び付属器の疾患 0701 結 膜 炎 0702 白 内 障 0703 屈折及び調節の障害 0704 その他の眼及び付属器の疾患
IV 内分泌、栄養及び代謝疾患 0401 甲状腺障害 0402 糖 尿 病 0403 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	VIII 耳及び乳様突起の疾患 0801 外 耳 炎 0802 その他の外耳疾患 0803 中 耳 炎 0804 その他の中耳及び乳様突起の疾患 0805 メニエール病 0806 その他の内耳疾患 0807 その他の耳疾患
V 精神及び行動の障害 0501 血管性及び詳細不明の認知症 0502 精神作用物質使用による精神及び行動の障害 0503 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	IX 循環器系の疾患 0901 高血圧性疾患 0902 虚血性心疾患 0903 その他の心疾患 0904 くも膜下出血 0905 脳内出血 0906 脳 梗 塞 0907 脳動脈硬化(症) 0908 その他の脳血管疾患 0909 動脈硬化(症) 0910 痔 核 0911 低血圧(症) 0912 その他の循環器系の疾患

X 呼吸器系の疾患 1001 急性鼻咽頭炎〔かぜ〕〈感冒〉 1002 急性咽頭炎及び急性扁桃炎 1003 その他の急性上気道感染症 1004 肺 炎 1005 急性気管支炎及び急性細気管支炎 1006 アレルギー性鼻炎 1007 慢性副鼻腔炎 1008 急性又は慢性と明示されない気管支炎 1009 慢性閉塞性肺疾患 1010 喘 息 1011 その他の呼吸器系の疾患	1309 骨の密度及び構造の傷害 1310 その他の筋骨格系及び結合組織の疾患
XI 消化器系の疾患 1101 う 蝕 1102 歯肉炎及び歯周疾患 1103 その他の歯及び歯の支持組織の障害 1104 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍 1105 胃炎及び十二指腸炎 1106 アルコール性肝疾患 1107 慢性肝炎(アルコール性のものを除く) 1108 肝硬変(アルコール性のものを除く) 1109 その他の肝疾患 1110 胆石症及び胆のう炎 1111 膵 疾 患 1112 その他の消化器系の疾患	XIV 腎尿路生殖器系の疾患 1401 糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患 1402 腎 不 全 1403 尿路結石症 1404 その他の腎尿路系の疾患 1405 前立腺肥大(症) 1406 その他の男性生殖器の疾患 1407 月経障害及び閉経周辺期障害 1408 乳房及びその他の女性生殖器の疾患
XII 皮膚及び皮下組織の疾患 1201 皮膚及び皮下組織の感染症 1202 皮膚炎及び湿疹 1203 その他の皮膚及び皮下組織の疾患	XV 妊娠、分娩及び産じょく 1501 流 産 1502 妊娠高血圧症候群 1503 単胎自然分娩 1504 その他の妊娠、分娩及び産じょく
XIII 筋骨格系及び結合組織の疾患 1301 炎症性多発性関節障害 1302 関 節 症 1303 脊椎障害(脊椎症を含む) 1304 椎間板障害 1305 頸腕症候群 1306 腰痛症及び坐骨神経痛 1307 その他の脊柱障害 1308 肩の傷害〈損傷〉	XVI 周産期に発生した病態 1601 妊娠及び胎児発育に関連する障害 1602 その他の周産期に発生した病態 XVII 先天奇形、変形及び染色体異常 1701 心臓の先天奇形 1702 その他の先天奇形、変形及び染色体異常 XVIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの 1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの
	XIX 損傷、中毒及びその他の外因の影響 1901 骨 折 1902 頭蓋内損傷及び内蔵の損傷 1903 熱傷及び腐食 1904 中 毒 1905 その他の損傷及びその他の外因の影響
	XXII 特殊目的用コード 2210 重症急性呼吸器症候群〔SARS〕 2220 その他の特殊目的用コード

1 市町村別受診率

	男	女	計
県平均	1,753.27	1,718.91	1,731.71

平成24年度順位

	上位		下位	
1	新潟市	1,893.14	津南町	1,215.38
2	新発田市	1,883.01	湯沢町	1,386.68
3	胎内市	1,881.13	十日町市	1,399.71
4	燕市	1,860.23	南魚沼市	1,423.69
5	聖籠町	1,855.65	魚沼市	1,454.94

平成24年度

(単位:%)

保険者名	男	女	計
新潟市	1,914.43	1,880.41	1,893.14
長岡市	1,692.83	1,646.88	1,664.30
三条市	1,777.00	1,784.75	1,781.75
柏崎市	1,664.86	1,663.02	1,663.70
新発田市	1,915.32	1,864.69	1,883.01
小千谷市	1,549.83	1,528.70	1,536.92
加茂市	1,829.57	1,719.60	1,760.24
十日町市	1,424.83	1,384.11	1,399.71
見附市	1,809.48	1,784.60	1,794.24
村上市	1,657.19	1,606.24	1,624.73
燕市	1,833.24	1,877.07	1,860.23
糸魚川市	1,598.36	1,549.29	1,567.29
妙高市	1,727.55	1,617.31	1,658.08
五泉市	1,698.17	1,713.60	1,708.16
上越市	1,785.03	1,708.29	1,736.20
阿賀野市	1,819.09	1,780.50	1,794.13
佐渡市	1,522.88	1,533.01	1,529.26
魚沼市	1,465.30	1,448.76	1,454.94
南魚沼市	1,434.07	1,417.24	1,423.69
胎内市	1,939.49	1,848.14	1,881.13
聖籠町	1,806.07	1,881.33	1,855.65
弥彦村	1,731.05	1,758.14	1,748.32
田上町	1,865.96	1,734.12	1,781.42
阿賀町	1,611.52	1,558.57	1,578.01
出雲崎町	1,684.31	1,539.63	1,588.49
湯沢町	1,391.34	1,383.74	1,386.68
津南町	1,272.91	1,183.19	1,215.38
刈羽村	1,683.79	1,802.68	1,755.90
関川村	1,684.23	1,613.39	1,638.60
粟島浦村	1,444.74	1,644.93	1,573.83

…上位10傑

2 市町村別入院の占める割合

	件数	日数	費用額
県平均	3.88	29.42	57.66

平成24年度費用額比順位

	上位		下位	
1	湯沢町	66.04	新発田市	51.63
2	魚沼市	65.92	佐渡市	51.79
3	関川村	63.98	弥彦村	52.90
4	五泉市	61.53	見附市	53.26
5	十日町市	61.37	長岡市	54.47

平成24年度

(単位:%)

保険者名	件数	日数	費用額
新潟市	3.73	27.76	59.41
長岡市	3.70	29.41	54.47
三条市	3.84	29.36	56.58
柏崎市	4.02	32.43	60.37
新発田市	2.74	22.24	51.63
小千谷市	4.32	33.65	58.45
加茂市	4.08	31.60	59.35
十日町市	4.99	36.52	61.37
見附市	3.48	27.88	53.26
村上市	4.43	33.42	60.18
燕市	3.26	25.02	56.03
糸魚川市	4.17	29.68	59.21
妙高市	4.39	31.79	56.16
五泉市	3.51	28.44	61.53
上越市	3.65	26.90	54.93
阿賀野市	3.35	29.07	58.92
佐渡市	4.65	32.39	51.79
魚沼市	5.57	42.78	65.92
南魚沼市	5.48	38.06	59.67
胎内市	3.63	28.28	58.35
聖籠町	3.04	25.04	55.05
弥彦村	2.89	24.80	52.90
田上町	3.70	28.98	58.48
阿賀町	4.39	32.11	61.23
出雲崎町	4.27	32.11	55.32
湯沢町	6.54	39.51	66.04
津南町	6.56	41.71	55.25
刈羽村	3.59	32.42	57.66
関川村	4.18	34.02	63.98
粟島浦村	4.28	29.42	57.35

…件数3.5%、日数30%、費用額50%以上

3 主要疾病上位件数、費用額121項目分類

(1) 入院

件数					費用額				
順位	疾病分類項目	前年順位	件数(件)	割合(%)	順位	疾病分類項目	前年順位	費用額(円)	割合(%)
1	脳梗塞	1	20,046	8.54	1	脳梗塞	1	10,214,668,010	8.99
2	その他の心疾患	2	14,367	6.12	2	その他の心疾患	3	7,835,721,460	6.90
3	骨折	3	13,409	5.71	3	骨折	2	7,829,985,250	6.89
4	アルツハイマー病	6	10,538	4.49	4	その他の悪性新生物	4	5,259,610,270	4.63
5	その他の悪性新生物	5	10,251	4.37	5	肺炎	5	4,306,518,430	3.79
6	肺炎	4	9,916	4.22	6	その他の呼吸器系の疾患	8	4,239,064,420	3.73
7	その他の呼吸器系の疾患	11	8,616	3.67	7	アルツハイマー病	7	3,764,889,080	3.31
8	その他の消化器系の疾患	8	8,190	3.49	8	糖尿病	6	3,516,357,450	3.09
9	糖尿病	7	8,065	3.43	9	その他の消化器系の疾患	9	3,353,628,740	2.95
10	高血圧性疾患	9	7,561	3.22	10	高血圧性疾患	10	2,979,626,070	2.62
11	統合失調症, 統合失調型障害及び妄想性障害	10	7,268	3.10	11	胃の悪性新生物	13	2,729,776,770	2.40
12	血管性及び詳細不明の認知症	12	6,286	2.68	12	虚血性心疾患	14	2,706,120,900	2.38
13	その他の神経系の疾患	15	5,154	2.20	13	パーキンソン病	12	2,687,777,000	2.37
14	胃の悪性新生物	14	5,144	2.19	14	その他の神経系の疾患	15	2,598,833,850	2.29
15	脳内出血	13	5,013	2.14	15	脳内出血	11	2,571,111,440	2.26

(2) 入院外

件数					費用額				
順位	疾病分類項目	前年順位	件数(件)	割合(%)	順位	疾病分類項目	前年順位	費用額(円)	割合(%)
1	高血圧性疾患	1	1,225,117	21.05	1	高血圧性疾患	1	14,543,798,550	17.43
2	歯科疾病(う蝕含む)	2	598,433	10.28	2	歯科疾病(う蝕含む)	2	9,130,455,700	10.94
3	脳梗塞	3	268,033	4.60	3	腎不全	3	5,867,278,020	7.03
4	糖尿病	4	247,249	4.25	4	糖尿病	4	5,141,719,760	6.16
5	脊髄障害(脊髄症を含む)	5	227,009	3.90	5	脳梗塞	5	3,311,522,010	3.97
6	その他の内分泌, 栄養及び代謝疾患	7	223,452	3.84	6	その他の内分泌, 栄養及び代謝疾患	8	2,668,197,510	3.20
7	関節症	6	218,252	3.75	7	脊髄障害(脊髄症を含む)	7	2,573,098,210	3.08
8	その他の眼及び付属器の疾患	8	212,814	3.66	8	関節症	6	2,551,251,040	3.06
9	屈折及び調節の障害	9	159,711	2.74	9	その他の悪性新生物	10	2,268,739,680	2.72
10	その他の心疾患	10	144,723	2.49	10	その他の心疾患	9	2,257,156,330	2.70
11	白内障	11	134,487	2.31	11	その他の眼及び付属器の疾患	11	2,050,123,620	2.46
12	骨の密度及び構造の障害	12	105,400	1.81	12	屈折及び調節の障害	12	1,528,648,910	1.83
13	その他の消化器系の疾患	13	102,611	1.76	13	虚血性心疾患	13	1,410,087,080	1.69
14	アルツハイマー病	18	90,140	1.55	14	白内障	14	1,250,144,980	1.50
15	虚血性心疾患	14	90,080	1.55	15	アルツハイマー病	18	1,229,611,840	1.47

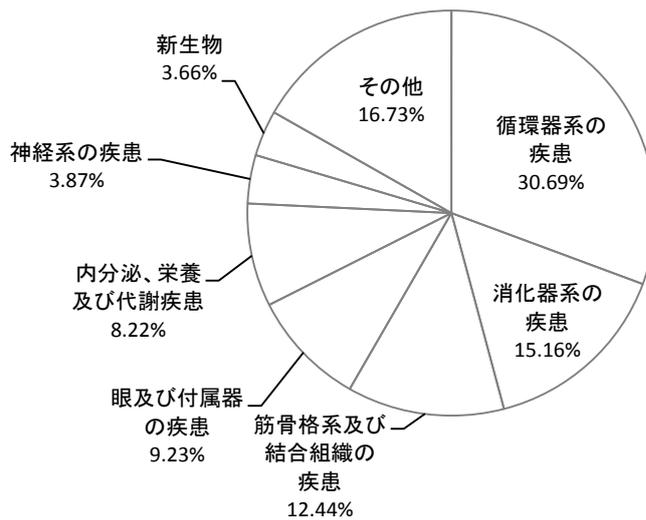
4 疾病別構成割合（大分類）

（1）合計

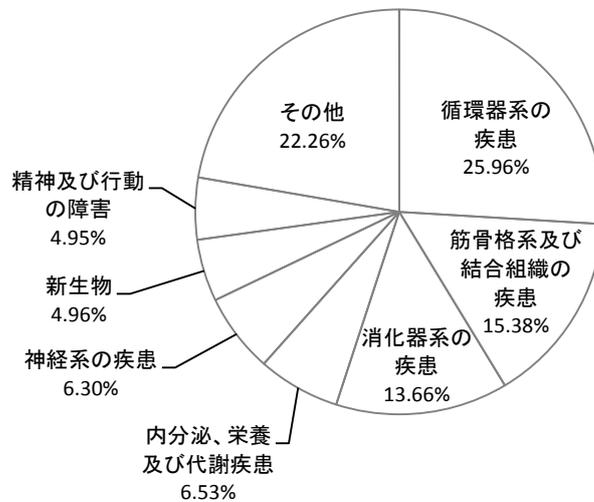
疾病分類項目	件数 (件)	日数 (日)	費用額 (円)	1件当たり 額	構成割合(%)			
					件数	日数	費用額	
1 感染症及び寄生虫症	78,109	187,077	2,864,639,080	36,675	1.29	1.30	1.45	
2 新生物	221,479	714,532	22,474,873,530	101,476	3.66	4.96	11.40	
3 血液および造血器の疾患並びに免疫機構の障害	22,797	62,524	1,566,988,930	68,737	0.38	0.43	0.80	
4 内分泌、栄養及び代謝疾患	497,965	940,310	13,028,308,890	26,163	8.22	6.53	6.61	
5 精神及び行動の障害	143,454	713,179	7,958,855,780	55,480	2.37	4.95	4.04	
6 神経系の疾患	234,148	908,127	12,689,289,540	54,193	3.87	6.30	6.44	
7 眼及び付属器の疾患	559,150	707,900	7,362,691,260	13,168	9.23	4.91	3.74	
8 耳及び乳様突起の疾患	62,411	108,280	627,338,070	10,052	1.03	0.75	0.32	
9 循環器系の疾患	1,858,440	3,740,754	52,675,662,060	28,344	30.69	25.96	26.73	
10 呼吸器系の疾患	214,983	702,966	13,467,883,840	62,646	3.55	4.88	6.83	
11 消化器系の疾患	917,986	1,968,360	19,531,969,180	21,277	15.16	13.66	9.91	
12 皮膚及び皮下組織の疾患	136,623	226,706	1,639,595,330	12,001	2.26	1.57	0.83	
13 筋骨格系及び結合組織の疾患	753,195	2,215,251	15,377,324,920	20,416	12.44	15.38	7.80	
14 腎尿路生殖器系の疾患	163,872	515,406	11,832,214,760	72,204	2.71	3.58	6.00	
15 妊娠、分娩及び産じょく	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	
16 周産期に発生した病態	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	
17 先天奇形、変形及び染色体異常	3,967	7,526	103,394,580	26,064	0.07	0.05	0.05	
18 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	68,502	153,372	2,169,321,140	31,668	1.13	1.06	1.10	
19 損傷、中毒及びその他の外因の影響	118,141	535,791	11,692,542,230	98,971	1.95	3.72	5.93	
合計	6,055,222	14,408,061	197,062,893,120	32,544	100.00	100.00	100.00	
主 要 疾 病 再 掲	0201～0210	197,058	654,704	21,004,428,170	106,590	3.25	4.54	10.66
	0402	255,314	539,606	8,658,077,210	33,911	4.22	3.75	4.39
	0503	19,325	235,997	2,719,941,760	140,747	0.32	1.64	1.38
	0504	52,761	145,118	1,518,257,240	28,776	0.87	1.01	0.77
	0901	1,232,678	1,941,406	17,523,424,620	14,216	20.36	13.47	8.89
	0902	94,023	183,650	4,116,207,980	43,779	1.55	1.27	2.09
	0904～0908	332,827	1,061,376	18,227,685,440	54,766	5.50	7.37	9.25
	1101	599,172	1,292,059	9,329,925,850	15,571	9.90	8.97	4.73
	1104～1105	176,400	317,796	3,217,699,820	18,241	2.91	2.21	1.63
1106～1109	16,823	39,274	639,967,450	38,041	0.28	0.27	0.32	

(1) 合計

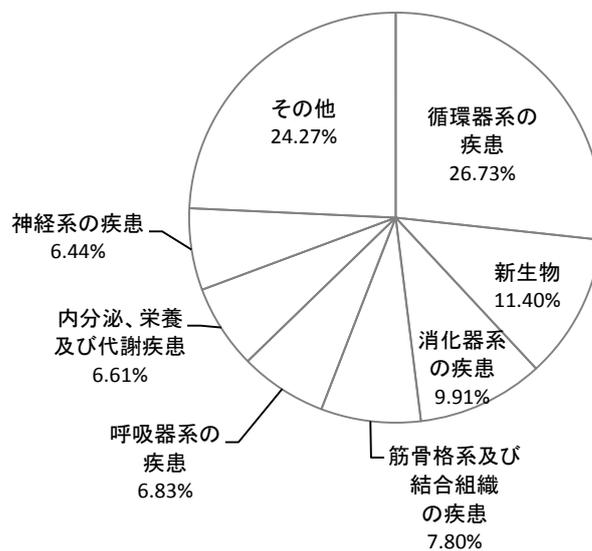
ア 件数 6,055,222 件



イ 日数 14,408,061 日



ウ 費用額 197,062,893,120 円

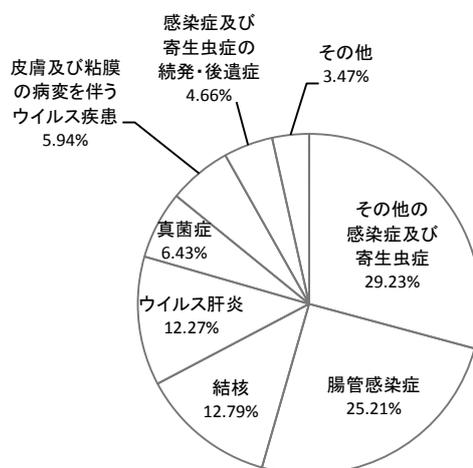


5 入院、入院外の主要疾病状況（中分類）

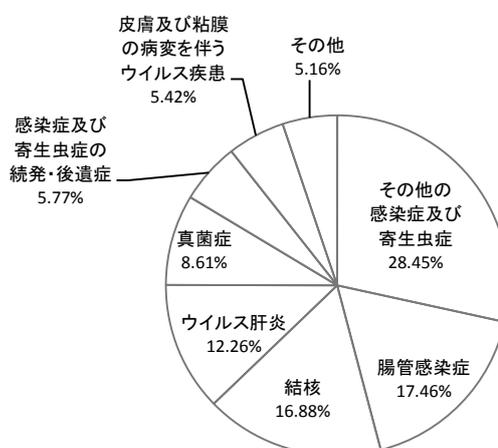
(1) 感染症及び寄生虫症

① 入院

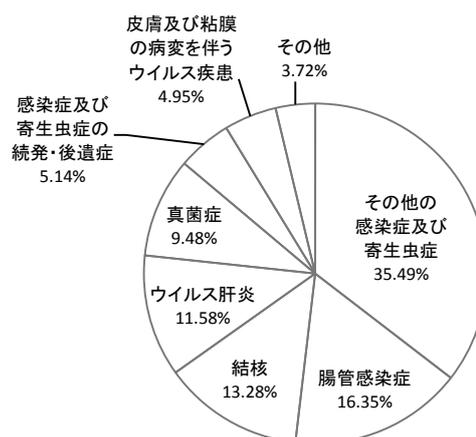
ア 件数 4,058 件



イ 日数 65,517 日



ウ 費用額 1,903,167,170 円



エ 件数及び1件当たり日数、費用額

疾病分類項目	件数	割合	1件当たり日数	1件当たり費用額
腸管感染症	1,023	25.21	11.18	304,168
結核	519	12.79	21.30	487,005
主として性的伝播様式をとる感染症	32	0.79	24.34	278,633
皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	241	5.94	14.73	391,171
ウイルス肝炎	498	12.27	16.12	442,513
その他のウイルス疾患	109	2.69	23.85	567,851
真菌症	261	6.43	21.61	691,415
感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	189	4.66	20.02	517,814
その他の感染症及び寄生虫症	1,186	29.23	15.71	569,533
合 計	4,058	100.00	16.15	468,991

6 男女別受診状況(入院+入院外)

(1) 大分類

大分類	被保険者100人当たり(件)			被保険者1人当たり費用額(円)		
	男	女	合計	男	女	合計
1 感染症及び寄生虫症	24.87	20.83	22.34	10,097	7,062	8,192
2 新生物	97.81	42.88	63.34	101,806	42,000	64,275
3 血液および造血器の疾患並びに免疫機構の障害	6.69	6.42	6.52	6,182	3,472	4,481
4 内分泌、栄養及び代謝疾患	129.65	149.99	142.41	39,501	35,928	37,259
5 精神及び行動の障害	31.21	46.85	41.03	22,012	23,206	22,761
6 神経系の疾患	57.48	72.59	66.96	37,070	35,827	36,290
7 眼及び付属器の疾患	143.83	169.45	159.91	21,731	20,656	21,056
8 耳及び乳様突起の疾患	16.34	18.74	17.85	1,711	1,843	1,794
9 循環器系の疾患	522.02	537.11	531.49	168,715	139,920	150,645
10 呼吸器系の疾患	83.44	48.45	61.48	61,122	25,099	38,516
11 消化器系の疾患	293.86	243.94	262.53	66,638	49,461	55,859
12 皮膚及び皮下組織の疾患	49.58	32.83	39.07	5,697	4,091	4,689
13 筋骨格系及び結合組織の疾患	166.49	244.43	215.40	34,540	49,578	43,977
14 腎尿路生殖器系の疾患	82.65	25.62	46.87	52,947	22,497	33,838
15 妊娠、分娩及び産じょく	0.00	0.00	0.00	0	0	0
16 周産期に発生した病態	0.00	0.00	0.00	0	0	0
17 先天奇形、変形及び染色体異常	1.09	1.16	1.13	324	279	296
18 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	18.90	20.00	19.59	6,691	5,915	6,204
19 損傷、中毒及びその他の外因の影響	27.35	37.61	33.79	24,447	38,776	33,439
合計	1753.27	1718.91	1731.71	661,231	505,609	563,571

…件数100件以上、費用額30,000円以上

(2) 中分類

疾 病 名	被保険者100人当たり(件)			被保険者1人当たり費用額(円)		
	男	女	合 計	男	女	合 計
0201 胃の悪性新生物	21.47	7.73	12.85	17,711	5,908	10,304
0203 直腸S状結腸 移行部及び直腸 の悪性新生物	4.36	1.96	2.86	5,582	2,060	3,372
0210 その他の悪性新生物	38.19	8.00	19.25	38,397	11,519	21,530
0402 糖尿病	89.86	63.02	73.02	30,672	21,252	24,761
0702 白内障	33.91	43.07	39.66	7,298	7,385	7,353
0901 高血圧性疾患	317.11	373.55	352.53	45,945	52,589	50,114
0902 虚血性心疾患	35.44	21.81	26.89	18,712	7,653	11,772
0903 その他の心疾患	53.74	40.60	45.50	33,896	25,878	28,864
0905 脳内出血	7.41	6.00	6.52	8,969	7,532	8,067
0906 脳梗塞	86.69	79.83	82.39	43,598	35,766	38,683
0908 その他の 脳血管疾患	5.24	3.65	4.24	3,838	2,006	2,688
0909 動脈硬化(症)	5.22	3.07	3.87	3,110	873	1,706
1104 胃潰瘍及び 十二指腸潰瘍	30.75	23.64	26.29	6,987	5,152	5,836
1105 胃炎及び十二指腸炎	20.84	26.13	24.16	3,032	3,565	3,367
1112 その他の消化器系 の疾患	33.62	30.54	31.69	16,177	10,857	12,838
1302 関節症	42.04	75.75	63.19	7,360	17,089	13,465
1307 その他の脊柱障害	3.21	4.98	4.32	1,132	1,237	1,198
1310 その他の筋骨格系 及び結合組織の疾患	9.17	10.43	9.96	4,426	4,567	4,515
1402 腎不全	11.41	5.46	7.68	34,613	15,601	22,682
1901 骨折	8.81	20.09	15.89	13,592	30,166	23,993

…件数50件以上、費用額20,000円以上

入院合計

被保険者1人当たり費用額

県平均 324,933 円

単位:円

				村上市	関川村				
				325,050	314,634				
				聖籠町	新発田市	胎内市			
				280,334	255,037	321,374			
				新潟市	五泉市	阿賀町	阿賀野市		
				361,553	315,387	323,625	290,421		
				弥彦村	燕市	田上町	加茂市		
				249,464	303,393	313,651	326,867		
				出雲崎町	長岡市	見附市	三条市		
				336,535	303,257	317,117	322,482		
				刈羽村	柏崎市	小千谷市	十日町市	魚沼市	
				308,891	326,359	325,929	309,238	345,851	
				糸魚川市	上越市	妙高市	南魚沼市	湯沢町	津南町
				298,249	308,025	324,660	332,409	323,743	325,656

栗島浦村
303,429

佐渡市
312,666

新潟地区
(佐渡市含む)

下越地区
(栗島浦村含む)

中越地区

魚沼地区

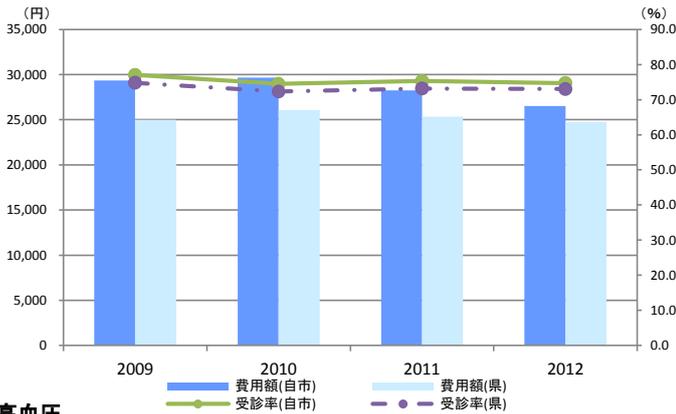
上越地区

…は上位10位の保険者です

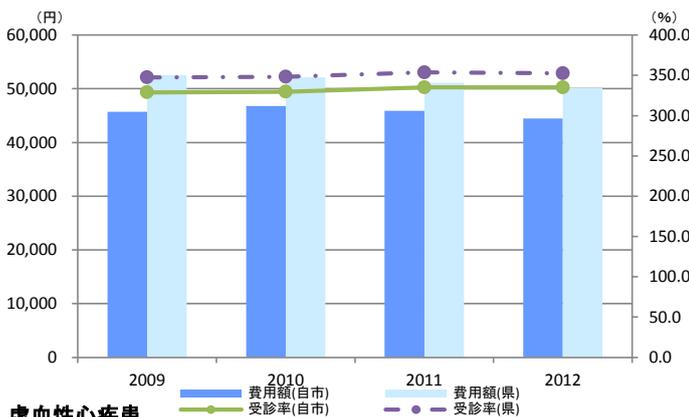
新潟市

○1人当たり費用額及び受診率の推移

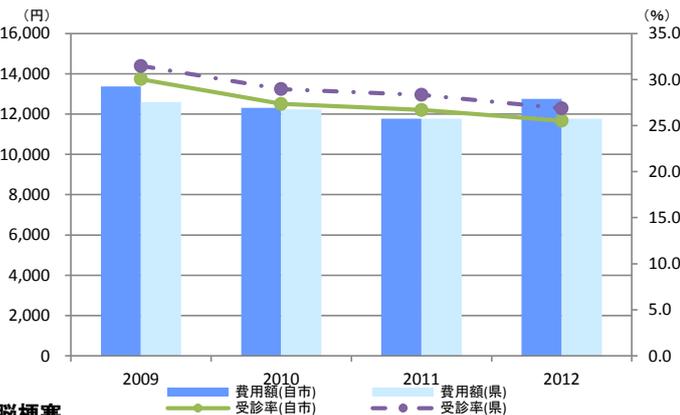
糖尿病



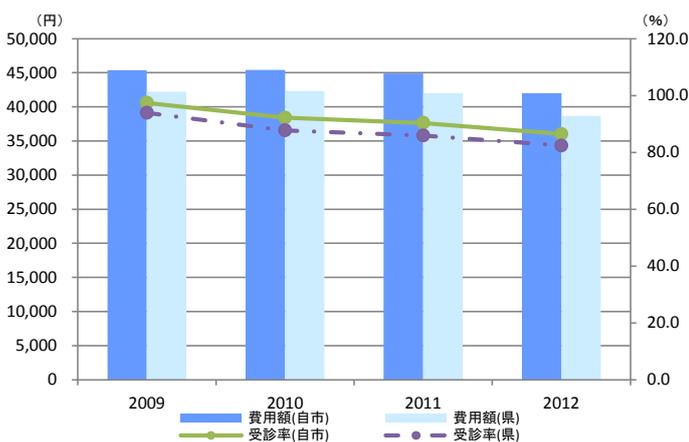
高血圧



虚血性心疾患



脳梗塞



○平成24年度県平均との比較

	入院			入院外		
	自市	県平均	比較(%)	自市	県平均	比較(%)
1人当たり費用額(円)	12,399	10,056	123.3	14,126	14,705	96.1
受診率(%)	2.62	2.31	113.8	72.09	70.71	102.0
1件当たり日数(日)	20.04	18.74	106.9	1.57	1.57	100.0
1日当たり費用額(円)	23,578	23,262	101.4	12,466	13,237	94.2

	入院			入院外		
	自市	県平均	比較(%)	自市	県平均	比較(%)
1人当たり費用額(円)	9,059	8,521	106.3	35,412	41,593	85.1
受診率(%)	2.01	2.16	93.0	332.91	350.37	95.0
1件当たり日数(日)	19.12	16.92	113.0	1.47	1.48	99.5
1日当たり費用額(円)	23,553	23,295	101.1	7,224	8,020	90.1

	入院			入院外		
	自市	県平均	比較(%)	自市	県平均	比較(%)
1人当たり費用額(円)	8,863	7,739	114.5	3,891	4,033	96.5
受診率(%)	1.16	1.13	102.6	24.36	25.76	94.6
1件当たり日数(日)	12.17	12.10	100.6	1.51	1.51	100.1
1日当たり費用額(円)	62,923	56,732	110.9	10,574	10,372	101.9

	入院			入院外		
	自市	県平均	比較(%)	自市	県平均	比較(%)
1人当たり費用額(円)	33,017	29,212	113.0	8,973	9,470	94.7
受診率(%)	6.06	5.73	105.6	80.36	76.65	104.8
1件当たり日数(日)	22.62	21.39	105.8	1.47	1.51	97.6
1日当たり費用額(円)	24,103	23,824	101.2	7,571	8,176	92.6

試算原本（審査支払手数料・普通係数12/27通知後・健診修正・診療報酬改定0.1・基金拠出率0.044%→0.040%）

平成26年度及び27年度の保険料率(案)の積算根拠【剰余金約41億+基金6億】

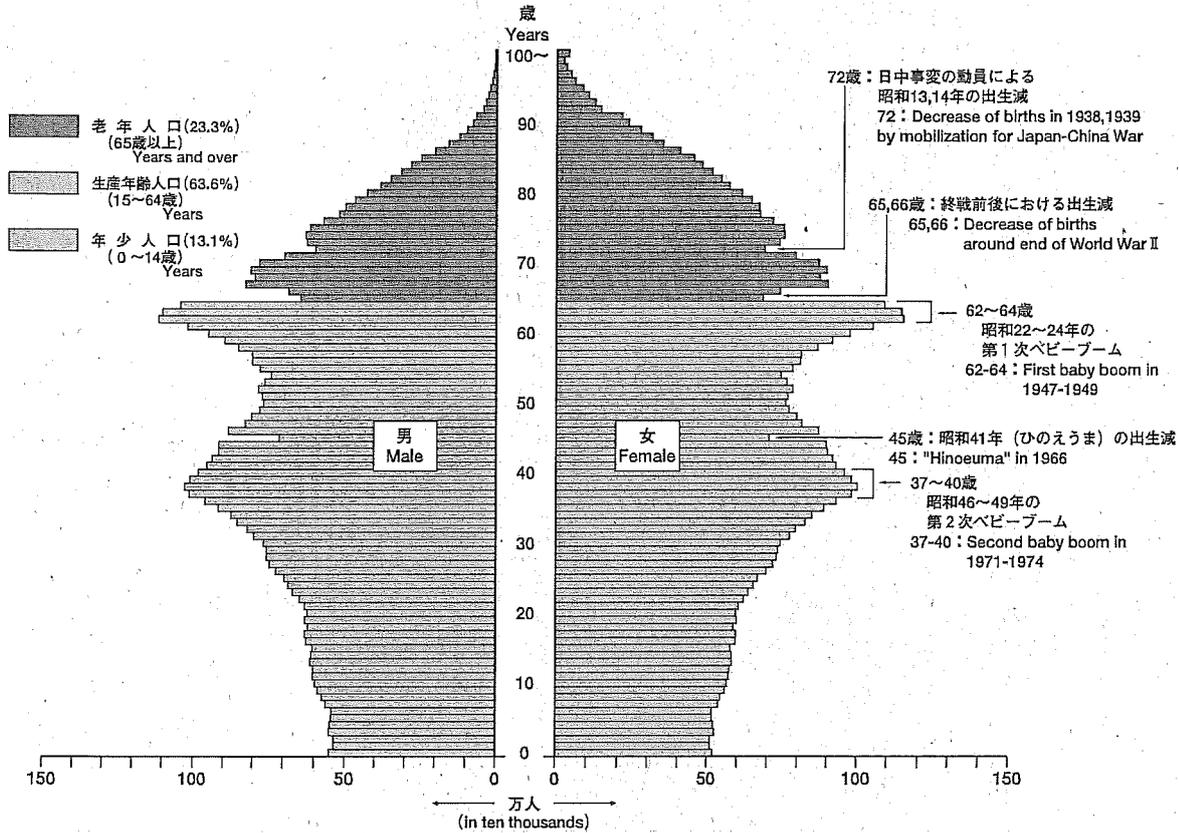
取扱注意

		均等割額 : 35,300円		所得割率 : 7.15%	
		平成26年度	平成27年度	2年の合計	
保険料収納必要額 (A-B)		21,682,415,543 円	22,349,445,556 円	44,031,861,099 円	
賦課総額 [(A-B) / D]		21,767,308,044 円	22,436,949,660 円	44,204,257,704 円	
一人当たり保険料 ([(A-B) / D] / C)		61,153 円	62,280 円	61,720 円	
		《参考》 賦課総額の平均		22,102,128,852 円	
1. 費用	A	250,874,942,845 円	258,201,912,366 円	509,076,855,211 円	
① 療養の給付に要する費用		248,754,984,738 円	256,050,101,835 円	504,805,086,573 円	
② 財政安定化基金拠出金		100,961,017 円	100,961,017 円	201,922,034 円	
③ 特別高額医療費共同事業拠出金		0 円	0 円	0 円	
④ 保健事業		281,376,104 円	284,786,321 円	566,162,425 円	
⑤ 審査支払手数料		658,070,986 円	673,913,193 円	1,331,984,179 円	
⑥ 葬祭費		1,079,550,000 円	1,092,150,000 円	2,171,700,000 円	
⑦ その他（還付加算金など）		0 円	0 円	0 円	
2. 収入	B	229,192,527,302 円	235,852,466,810 円	465,044,994,112 円	
① 国庫負担金		60,437,737,608 円	62,212,327,987 円	122,650,065,595 円	
② 普通調整交付金		23,208,499,000 円	23,901,098,000 円	47,109,597,000 円	
③ 都道府県負担金		20,627,643,088 円	21,233,301,280 円	41,860,944,368 円	
④ 市町村負担金		19,905,047,260 円	20,489,513,353 円	40,394,560,613 円	
⑤ 後期高齢者交付金		102,381,130,347 円	105,386,684,818 円	207,767,815,165 円	
⑥ 特別高額医療共同事業交付金		0 円	0 円	0 円	
⑦ 第三者納付金		282,469,999 円	282,469,999 円	564,939,998 円	
⑧ 国庫補助金		0 円	0 円	0 円	
⑨ 剰余金		2,050,000,000 円	2,047,071,373 円	4,097,071,373 円	
⑩ 財政安定化基金交付金		300,000,000 円	300,000,000 円	600,000,000 円	
⑪ 県及び市町村からの財源繰入		0 円	0 円	0 円	
被保険者数					
被保険者数	C	355,947 人	360,261 人	716,208 人	
			2年間の平均	358,104 人	
予定収納率					
予定収納率	D	99.61 %	99.61 %	99.61 %	
所得係数					
所得係数		調整交付金の事務局提示係数		0.71	
比率		均等割 1 - (0.71 ÷ (1+0.71)) : 所得割 0.71 ÷ (1+0.71)		58 : 42	

人口 Population

平成23年の総人口は1億2780万人 老年人口は23.3%

我が国の人口ピラミッドー平成23年10月1日現在ー
Population pyramid as of Oct.1,2011

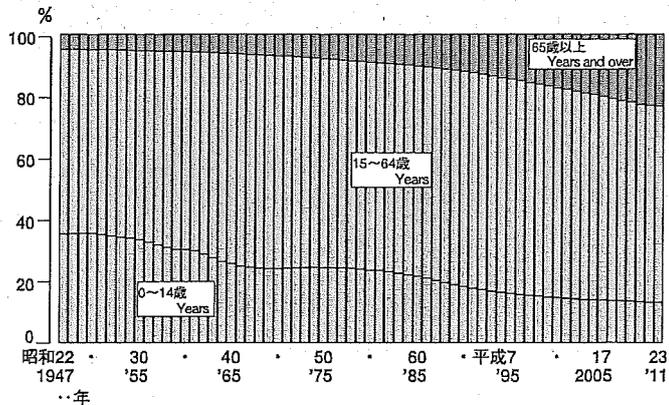


資料：総務省統計局 人口推計「平成23年10月1日現在推計人口」(総人口)

総務省統計局の「平成23年10月1日現在推計人口」によれば、平成23年10月1日の我が国の総人口(日本に常住している外国人を含む。)は1億2780万人である。

人口の年齢構造をピラミッドに表すと、各年代の社会情勢の影響を受けた出生と死亡の変動が明らかに刻まれている。戦後の昭和22年から24年生まれの第1次ベビーブーム期と46年から49年生まれの第2次ベビーブーム期の2つのふくらみが特徴的であり、その後は出生数の減少でピラミッドのすそは年々狭まっている。

年齢3区分別人口割合の年次推移ー昭和22~平成23年ー
Trends in percent distribution of population by 3 age groups,1947-2011



総人口の年齢3区分別人口割合の年次推移をみると、第2次ベビーブーム期以降の出生数の減少傾向と死亡状況の改善による高齢層の増加から、0~14歳の年少人口割合は減少し、65歳以上の老年人口割合は増加しており、平成9年以降は老年人口が年少人口を上回っている。平成23年は年少人口13.1%、老年人口23.3%となった。また、15~64歳の生産年齢人口割合は平成4年をピークに減少している。